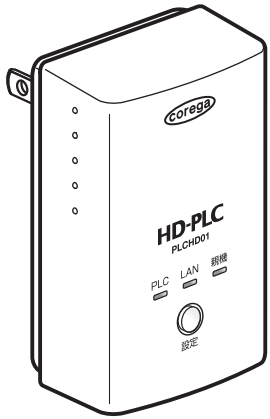
corega

CG-PLCHD01
CG-PLCHD01-SET
取扱説明書



Contents

お使いの前に 1
設置する 2
こんなときには 3
困ったときには Q&A

Y613-15004-00 Rev.A

安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

⚠ 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

家庭用電源（AC100V）以外では絶対に使用しないでください。
異なる電圧で使用すると発煙、火災、感電、故障の原因となります。

必ず付属の専用 AC アダプタ（または電源ケーブル）を使用してください。
本商品付属以外の AC アダプタ（または電源ケーブル）の使用は火災、感電、故障の原因となります。

電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
電源ケーブルに重いものをのせたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し火災、感電の原因となります。また、電源ケーブル（または AC アダプタ）をコンセントから抜くときにケーブル部を持って抜かないでください。

本商品（AC アダプタ含む）は風通しの悪い場所に設置しないでください。
過熱し、火災や破損の原因となることがあります。

⚠ 警告

本商品（AC アダプタ含む）を分解や改造はしないでください。
感電、火災、けが、故障の原因となります。

本商品の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら、AC コンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。

煙が出たり、異臭がしたら使用を中止し、AC コンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。

濡れた手で本商品を扱わないでください。
電源が接続された状態で、本商品の操作や接続作業を行うと感電の原因となります。

本商品は一般事務、家庭での使用を目的とした商品です。
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備や機器・航空宇宙機器・輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品は使用しないでください。本商品の故障により社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

本商品を多段積みで使用したり、通風孔をふさいだりしないでください。
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

⚠ 注意

本商品の前後左右、および上部には十分なスペースを確保してください。
換気が悪くなると内部温度が上昇し火災や故障の原因となります。また、商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙、火災の原因となることがあります。

本商品を次のような場所で使用や保管はしないでください。
- 直射日光のあたる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- 湿気の多い場所や水などの液体がかかる場所
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、じゅうたん等の保温性、保湿性の高い場所
- 腐食性ガスの発生する場所
- 台所、浴室、洗面所などの水気や湿気が多い場所
- ユニットバスや天井裏など高温・多湿で風通しの悪い場所
- 壁の中などお手入れが不可能な場所
- 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所

事故防止のため、お手入れ可能な場所に設置してください。
本商品（AC アダプタ含む）にほこりなどが付着していると発煙や火災の原因となる場合があります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切った状態にしてから乾いた布でよく拭き取ってください。

雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。
落雷による感電の原因となります。

本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となることがあります。

ご使用にあたって

■屋内専用

電波法令により本商品の使用は屋内に限定されています。

■医療機器の近くでの設置や使用をしない

本商品からの高周波信号が、医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■使用環境について

本商品は、既存の電力線（屋内電気配線）を利用してデータ通信します。

電気ノイズや電力線の長さやブレーカの仕様の影響を受けることがあります。

また、近くに強い電波を発する無線設備がある場合は、通信速度の低下、または、通信できない場合があります。

■本商品が影響を与える電化製品について

本商品は以下の電化製品の電気ノイズ源となる場合があります。

- 短波ラジオ
- 調光機能付き照明器具やタッチランプなど
- 「HD-PLC」規格を使用していない PLC 製品
- 無線を利用した遠隔操縦機器
- ワイヤレスマウス

■無線通信へ影響が発生した場合

本商品は、アマチュア無線、短波放送、航空無線、海上無線、電波を利用した天文観測などと同じ周波数信号を使用した高周波利用設備であり、これらの無線設備の近くで使用した場合、これらの業務の妨害となる可能性があります。もし、継続的かつ重大な妨害の原因が本商品であると確認された場合は、電波法に基づき妨害を除去する必要な措置※をとることを総務大臣から命じられることがあります。

※ PLC アダプタの停止措置が必要になった場合は、すべての PLC アダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。その後、お買い上げの販売店またはコレガサポートセンタ（裏表紙）へご連絡ください。

本書の読み方

■記号について

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

	操作中に気をつけていただきたい内容です。必ずお読みください。		**補足事項や参考となる情報を説明しています。**

■表記について

本商品 PLC アダプタ	CG-PLCHD01 のことです。
「 」−「 」−「 」	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[ ]	[ ] で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例：OK → [OK]
Windows Vista	Microsoft® Windows Vista® Home Basic、Microsoft® Windows Vista® Home Premium、Microsoft® Windows Vista® Business および Microsoft® Windows Vista® Ultimate
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system
Windows 98SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system

※本書では、複数の OS を「Windows Vista/XP/2000」のように併記する場合があります。

■イラスト／画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

同梱品一覧

本商品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることをご確認ください。
万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

□ CG-PLCHD01 本体

※ CG-PLCHD01 の場合は 1 台のみ、CG-PLCHD01-SET の場合は親機および子機の 2 台。

□取扱説明書（本書）

□製品保証書

目次

安全にお使いいただくためにお読みください 2
ご使用にあたって 5
本書の読み方 6
同梱品一覧 7
目次 8

PART1
お使いの前に 11
1.1 特長 12
1.2 「HD-PLC」とは 14
1.2.1 親機と子機について 16
1.3 各部の名称と機能 17
1.3.1 前面 17
1.3.2 底面 18
1.3.3 右側面 19
1.3.4 背面 20
1.4 正しくお使いいただくためのお願い 21
1.4.1 PLC アダプタが影響を与える電化製品について 22
1.4.2 使用環境について 22
1.4.3 セキュリティに関して 25
1.4.4 快適なネットワーク通信をしていただくために 26

PART2
設置する 27
2.1 ネットワークに接続するまでの流れ 28
2.2 接続するときのお願い 29
2.2.1 接続できない例 30
2.3 PLC アダプタを設置する 31
2.4 通信速度を確認する 33
2.5 ネットワーク機器を接続する 35
2.6 自動節電機能について 37
2.7 PLC アダプタを増設する 38

PART3
こんなときには.....41
3.1 LED を確認するとき 42
3.2 PLC アダプタを初期化するとき 43
3.3 ファームウェアをアップデートするとき 45
3.3.1 設定画面について 45
3.3.2 設定画面を見るための準備 45
3.3.3 パソコンの IP アドレス設定画面を表示する 47
3.3.4 対応ブラウザについて 49
3.3.5 設定画面を表示する 49
3.3.6 設定画面 50
3.3.7 ファームウェアをアップデートする 51
3.4 そのほかの機能 52
3.4.1 ステータス画面について 52
3.4.2 オプション画面について 53

Q&A
困ったときには.....57
4.1 故障かなと思ったとき 58
4.1.1 LED 表示について 58
4.1.2 通信速度について 59
4.1.3 ほかの電気製品への影響について 60

付録.....61
仕様一覧 62
保証と修理について 64
おことわり 67

PART 1
お使いの前に

この章では、本商品の特長、各部の名称と働きなどについて説明します。

1.1 特長 12
1.2 「HD-PLC」とは 14
1.2.1 親機と子機について 16
1.3 各部の名称と機能 17
1.3.1 前面 17
1.3.2 底面 18
1.3.3 右側面 19
1.3.4 背面 20
1.4 正しくお使いいただくためのお願い 21
1.4.1 PLC アダプタが影響を与える電化製品について 22
1.4.2 使用環境について 22
1.4.3 セキュリティに関して 25
1.4.4 快適なネットワーク通信をしていただくために 26

1.1　特長

・**ご家庭の電源コンセントからネットワークに接続できます**※1
PLCアダプタは、次世代のホームネットワークである「HD-PLC」を提供します。
インターネット通信とデータ転送を宅内の電源コンセントを使って利用できます。
なお、インターネットに接続するには、プロバイダとの契約や、モデムなどの機器が別途必要になります。

・**電源コンセントがホームネットワークの入り口になります**※2
「HD-PLC」は電力を供給している電力線を利用してデータ通信します。
既存の電源コンセントが入り口になるので、各部屋間をLANケーブルで配線する必要がありません。

・**15 台まで増設できます**※3
子機は 15 台（推奨台数、CG-PLCHD01-SET の付属の子機 1 台を含む）増設できます。
別の部屋でネットワークに接続したいときは、子機を簡単に増設できます。

・**セキュアなデータ通信ができます。**
PLC ネットワーク内でのデータ通信は、AES128bit 暗号化方式で暗号化されているため、セキュリティを持ったホームネットワークを構築できます。
「HD-PLC」の詳細については、**P.14**「1.2 「HD-PLC」とは」をご覧ください。

※1　電波法令により本商品の使用は屋内に限定されています。屋外配線を通る通信（例えば、母屋と離れとの通信）には使用しないでください。また、電力線の使用状態によっては、データ通信に影響を与えることがあります。
※2　電力線の使用状態によっては、使用できない電源コンセントもあります。
※3　本商品にルータ機能はありません。複数台のパソコンをインターネットに接続する場合、ルータに接続してください。

「HD-PLC」規格の製品には下記の表示がされています。

HD-PLC

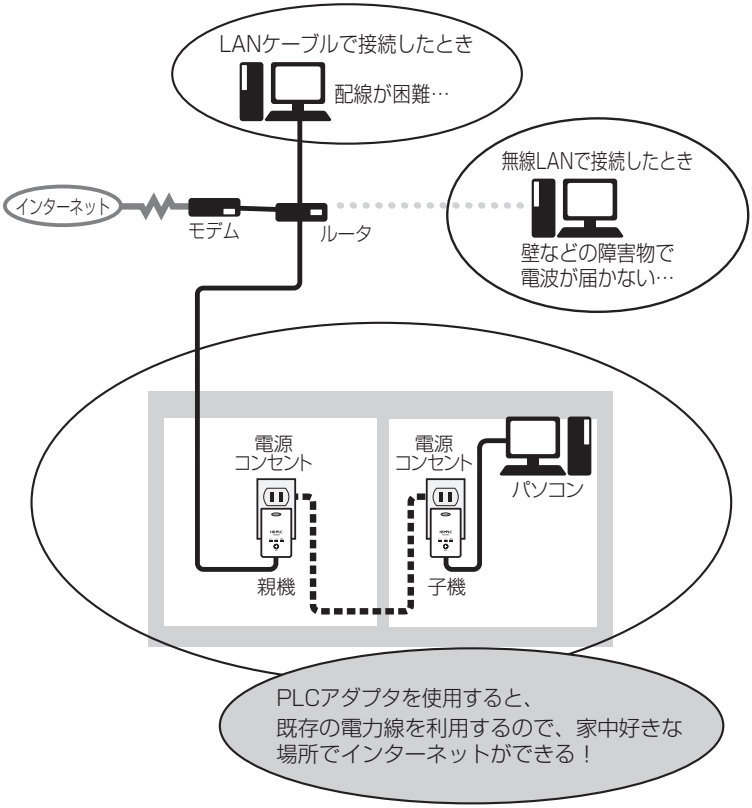
他社製の製品では PLC アダプタの名称が、本書と異なっている場合があります。
（例：親機＝マスターアダプター、子機＝ターミナルアダプター）
他社製の製品をお使いの場合は、他社製の取扱説明書をよくお読みのうえ、本商品に登録、または本商品を登録してください。

1.2 「HD-PLC」とは

「HD-PLC」は、既存の電力線（屋内電気配線）を利用してデータ通信する新しい通信技術です。

「HD-PLC」を利用したネットワークは、親機と子機とで構成されています。

それぞれの電源プラグを電源コンセントに差し込むだけで、LAN ケーブルの配線が困難な場所や、部屋の壁のような障害物のため無線通信ができないところでも、データ通信ができるようになります。

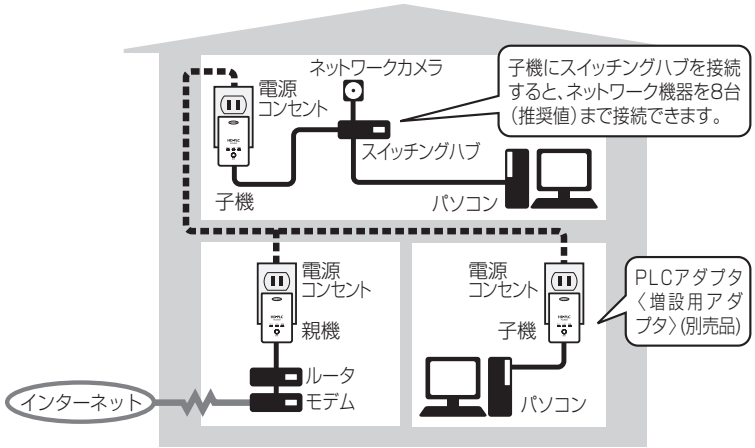


■電源プラグを電源コンセントに差し込むだけで使用できます

親機の LAN ポートには、ブロードバンドルータやモデムをつなぎ、子機の LAN ポートには、ルータ、スイッチングハブ、パソコンなどのネットワーク機器を接続してください。それぞれのネットワーク機器に接続しているアダプタの電源プラグを電源コンセントに差し込むとネットワーク通信ができます。

■子機は 15 台登録（推奨台数）できます

子機を増設する場合は、まず親機に登録してください（CG-PLCHD01-SET に付属の子機は、工場出荷の状態で、親機に登録されていますので登録作業は不要です）。

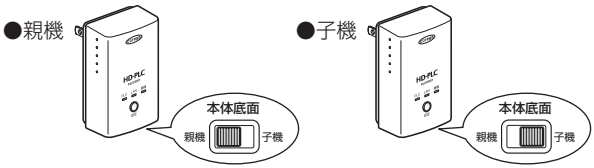


メモ　本商品にルータ機能はありません。複数台のパソコンをインターネットに接続する場合、ルータに接続してください。

1.2.1　親機と子機について

「HD-PLC」を利用したネットワークは、親機と子機で構成されます。

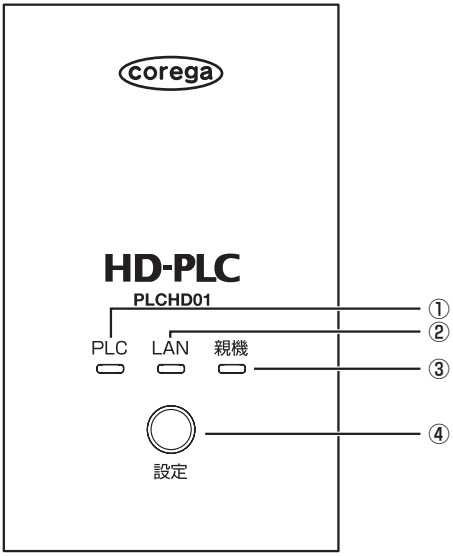
- PLC アダプタは登録時に、親機／子機切替スイッチで親機または子機のどちらにでも設定できます。
- 親機として使えるのは 1 台のみです。それ以外のアダプタは子機として親機に登録してください。
- CG-PLCHD01-SET の場合は、CG-PLCHD01 が 2 台同梱され、すでに 1 台が親機、もう 1 台が子機として設定されています。



- PLC アダプタの親機／子機の切り替えスイッチで親機と子機の切り替えをした場合は、スイッチ操作後に **P.43**「3.2 PLC アダプタを初期化するとき」で PLC アダプタを初期化してから子機の登録をしてください。
- 親機はルータのLANポートに直接接続することをお勧めします。

1.3　各部の名称と機能

1.3.1　前面



① PLC LED

「HD-PLC」ネットワーク接続時に点灯します（**P.42**「3.1 LED を確認するとき」）。

② LAN LED

LAN ケーブル接続時に点灯します。データの送受信中は点滅します（**P.42**「3.1 LED を確認するとき」）。

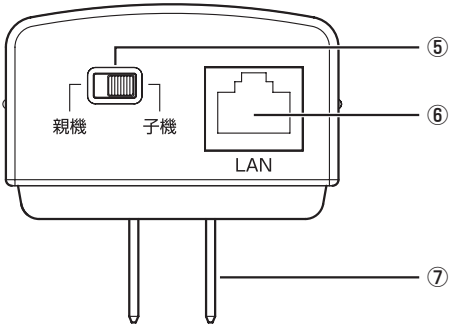
③親機 LED

親機として設定されたときのみ点灯します（**P.42**「3.1 LED を確認するとき」）。

④設定ボタン

PLC アダプタ登録時（**P.38**「2.7 PLC アダプタを増設する」）、通信速度確認時（**P.33**「2.4 通信速度を確認する」）に使用します。

1.3.2　底面



⑤親機／子機切替スイッチ

親機／子機の設定ができます。
PLC アダプタ登録時に、親機として設定する場合は「親機」に、子機として設定する場合は「子機」に切り替えて親機に登録してください（**P.38**「2.7 PLC アダプタを増設する」）。

> **注意**　**CG-PLCHD01-SET に同梱されている 2 台は、すでに親機と子機の設定ができています。**

⑥ LAN ポート

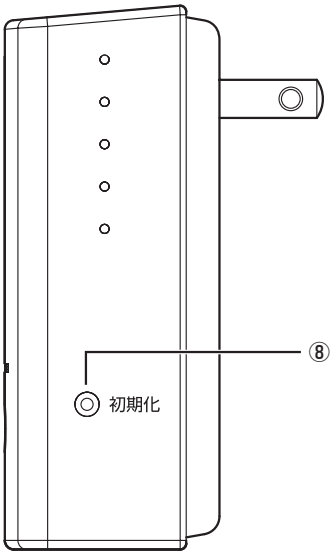
PLC アダプタを LAN ケーブルでネットワーク機器（ルータ、スイッチングハブ、パソコンなど）に接続します（**P.35**「2.5 ネットワーク機器を接続する」）。

> **メモ**　UTP ケーブル（Unshielded Twisted Pair Cable ＝シールドなしツイストペアケーブル）をご使用ください。100BASE-TX の場合はカテゴリ 5 以上、10BASE-T の場合はカテゴリ 3 以上の LAN ケーブルを使用してください。

⑦電源プラグ

電源コンセントに接続します。

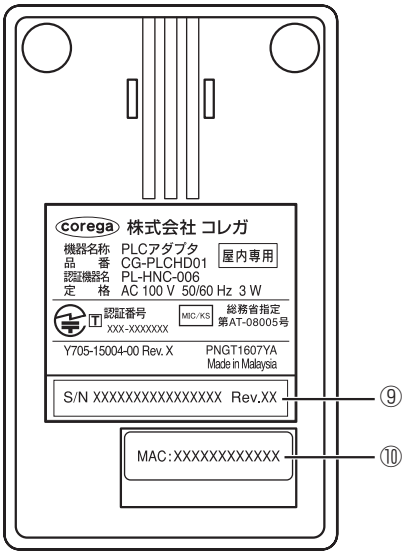
1.3.3　右側面



⑧初期化ボタン

PLC アダプタを初期化します。初期化すると、親機と子機との間で通信するための登録情報が消去されます
（**P.43**「3.2 PLC アダプタを初期化するとき」）。

1.3.4　背面



⑨シリアル番号

本商品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンタへの問い合わせの際に必要となります。

⑩ MAC アドレス

本商品の MAC アドレスが記載されています。

1.4　正しくお使いいただくためのお願い

本商品は、涼しくて湿気が少なく、なるべく温度が一定のところに設置してください。

動作温度：0 ℃～ 40 ℃

動作湿度：20%～ 85%（結露なきこと）

本商品に磁石など磁気をもっている物を近づけないでください。

磁気の影響を受けて動作が不安定になります。

冷・暖房機の近くには設置しないでください。

変形・変色または故障・誤動作の原因になります。

電源コネクタ内部、LAN ポート内部に触れないでください。

故障の原因になります。

お手入れの際は、本商品を電源プラグから抜き、電源を切ってください。

誤動作の原因になります。

- 本商品を分解・改造することは法律で禁じられていますので、故障の際は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- 停電、電力線上のノイズなどの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、弊社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

本商品は、アマチュア無線、短波放送、航空無線、海上無線、電波を使用した天文観測などと同じ周波数を使用した高周波利用設備であり、これらの無線設備の近くで使用した場合、これらの業務の妨害となる可能性があります。もし、継続的かつ重大な妨害の原因が本商品であると確認された場合は、電波法に基づき妨害を除去する必要な措置※をとることを総務大臣から命じられることがあります。

※ PLC アダプタの停止措置が必要になった場合は、すべての PLC アダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。その後、お買い上げの販売店またはコレガサポートセンタ（裏表紙）へご連絡ください。

1.4.1　PLC アダプタが影響を与える電化製品について

PLC アダプタは次の電化製品の電気ノイズ源となる場合があります。

・短波ラジオ
・調光機能付き照明器具やタッチランプなど
・「HD-PLC」規格を使用していない PLC 製品
・無線を利用した遠隔操縦機器
・ワイヤレスマウス

PLC アダプタにより影響を受けていると思われる場合は、「PLC アダプタの電源コンセントを別の電源コンセントに差し替える」、短波ラジオの場合は、「使用場所を壁から遠ざける」、「短波ラジオの周波数を変更して受信をする」、「本書の **P.57**「**Q&A** 困ったときには」を参照する」、「電池が使用可能なラジオであれば、電池で動作させてみる」、「コレガホームページ（http://corega.jp/）を参照する」などに従って対処してください。それでも症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店またはコレガサポートセンタ（裏表紙）へお問い合わせください。

> メモ　本商品は、PLC-J（高速電力線通信推進協議会）ガイドラインに準拠しています。

1.4.2　使用環境について

PLC アダプタは、既存の電力線（屋内電気配線）を利用してデータ通信をします。電気ノイズや電力線の長さ、ブレーカの仕様の影響を受けることがあります。また、近傍に強い電波を発する無線設備がある場合は、通信速度の低下、または、通信できない場合があります。

PLC アダプタを設置するときは、次の点にご注意ください。

最新情報は、コレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。

■電源コンセント

- PLC アダプタの電源プラグは壁の電源コンセントに直接差し込むことをお勧めします。
- PLC アダプタの性能に影響を与えるおそれがあるので、PLC アダプタをバックアップ電源装置（無停電電源装置（UPS）など）に接続しないでください。
- PLC アダプタをテーブルタップ（OA タップ）に接続するときは次の点にご注意ください。
  雷サージ対応のテーブルタップは使用しないでください（雷サージ対応のテーブルタップは PLC アダプタの性能に影響を与えることがあります）。
  テーブルタップは壁の電源コンセントに直接接続してください。
  テーブルタップの電源ケーブルはできるだけ短いものをお使いください。

■ PLC アダプタ間の通信への妨害

電化製品には電気ノイズが発生するものがあり、電気ノイズが電力線を通ると、PLC アダプタの性能、通信速度に影響を与えることがあります。

電気ノイズが発生しやすい電化製品にはノイズフィルタを付けることをお勧めします。

電気ノイズが発生しやすい電化製品は、例えば次のようなものです。

- 充電器（携帯電話の充電器を含む）
- ヘアードライヤー
- 掃除機
- 電気ドリル
- 調光機能付き照明器具やタッチランプなど

■電力線

子機を接続する電源コンセントと、親機を接続する電源コンセントが非常に離れたところにある場合、双方のデータ通信ができないことがあります。

詳細は、本書の **P.57**「**Q&A** 困ったときには」をご覧ください。

子機を使用する場所に置き、電源プラグを電源コンセントに差し込んだあと、通信速度を確認してください（**P.33**「2.4 通信速度を確認する」）。

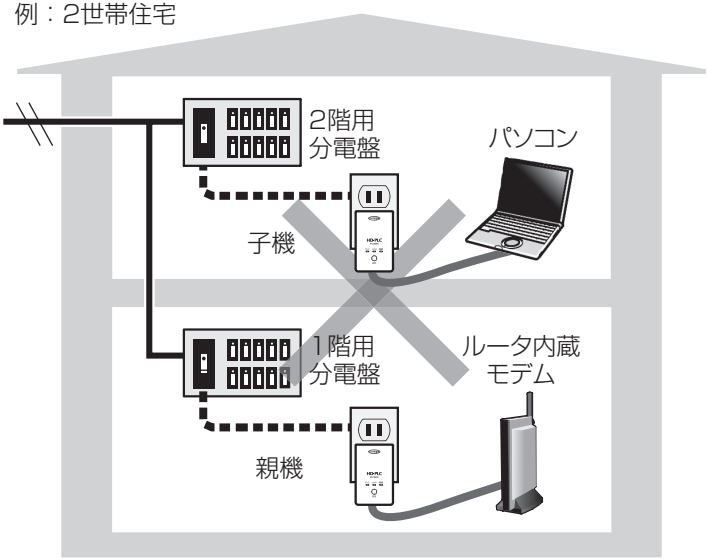
■床からの距離

PLC アダプタを設置するにあたって、床からコンセント差込口まで約 15 cm を推奨します。

■分電盤

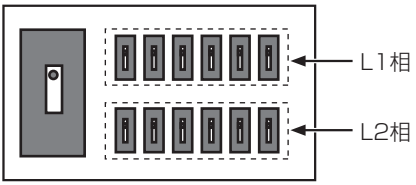
- 親機と子機は、同じ分電盤からきている電源コンセントに接続してください。
- 1 つの分電盤の中でのみ通信可能です。2 世帯住宅などで分電盤が 2 つ以上ある場合は、分電盤を越えて通信できません。

例：2世帯住宅



・一般家庭の単相三線式 100 V 配線には、L1 相、L2 相という 2 種類があります。
L1 相と L2 相間の異相間通信の場合は、同相間の通信に比べて信号が多少減衰するため、PLC 通信に影響を与えやすい機器の影響と重なって、通信できない場合もあります。
・家庭内の分電盤には上下 2 段にブレーカーが並んだものや横 1 段のものもあります。上下 2 段のもののほとんどは上段が L1 相、下段が L2 相になっています。
詳しくは分電盤のメーカーにご確認ください。

分電盤の一例



■屋内専用

電波法令により本商品の使用は屋内に限定されています。

屋外配線を通る通信（例えば、母屋と離れとの通信）には使用しないでください。

1.4.3　セキュリティに関して

・第三者のネットワークへの侵入を防ぐために、本商品が提供しているセキュリティ対策は次のとおりです。
　・親機に登録されている子機のみネットワークに接続できます。
　・親機の設定ボタンを押して5秒以内に設定ボタンを押した近距離にある 1 台の子機のみ親機に登録されます。
・データは AES128bit 暗号化方式で保護されています。ただし、第三者による傍受に対して、セキュリティを保証するものではありません。

・セキュリティ対策のため、次のような場合は、PLC アダプタを初期化することをお勧めします（**P.43**「3.2 PLC アダプタを初期化するとき」）。
  ・親機に、自分が所有する以外の子機が登録されている場合は、すべての PLC アダプタを初期化して、登録し直してください（**P.43**「3.2 PLC アダプタを初期化するとき」）。
  ・他人に譲渡するとき、修理に出すとき、廃棄するときは、PLC アダプタを初期化してください（**P.43**「3.2 PLC アダプタを初期化するとき」）。
  ・PLC アダプタを紛失したときは、すべての PLC アダプタを初期化して、登録し直してください（**P.43**「3.2 PLC アダプタを初期化するとき」）。

1.4.4　快適なネットワーク通信をしていただくために

・PLC アダプタの電源プラグは壁のコンセントに直接差し込むことをお勧めします。
・PLC アダプタの性能に影響するおそれがあるので、PLC アダプタをバックアップ電源装置（無停電電源装置（UPS）など）に接続しないでください。
・PLC アダプタをテーブルタップに接続するときは以下の点にご注意ください。
  ・雷サージ対応のテーブルタップは使用しないでください（雷サージ対応のテーブルタップは PLC アダプタの性能に影響を与えることがあります）。
  ・テーブルタップは壁の電源コンセントに直接接続してください。
  ・テーブルタップの電源コードはできるだけ短いものをお使いください。

PART2
設置する

この章では、本商品の設置と接続の手順について説明します。

2.1 ネットワークに接続するまでの流れ 28
2.2 接続するときのお願い 29
2.2.1 接続できない例 30
2.3 PLC アダプタを設置する 31
2.4 通信速度を確認する 33
2.5 ネットワーク機器を接続する 35
2.6 自動節電機能について 37
2.7 PLC アダプタを増設する 38

2.1　ネットワークに接続するまでの流れ

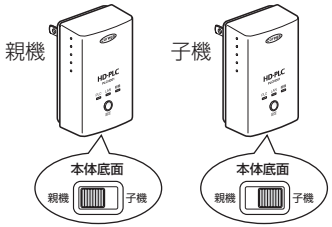
PLC アダプタを設置、設定する流れを説明します。

STEP1　PLCアダプタを設置します

CG-PLCHD01-SETの場合

P.31「2.3 PLC アダプタを設置する」

●親機と子機を接続する



注意　同じ製品ですが、すでに親機／子機の設定がしてあります。親機に子機を登録する必要はありません。

CG-PLCHD01の場合

●子機を増設する

P.38「2.7 PLC アダプタを増設する」

STEP2　通信速度を確認する

P.33「2.4 通信速度を確認する」

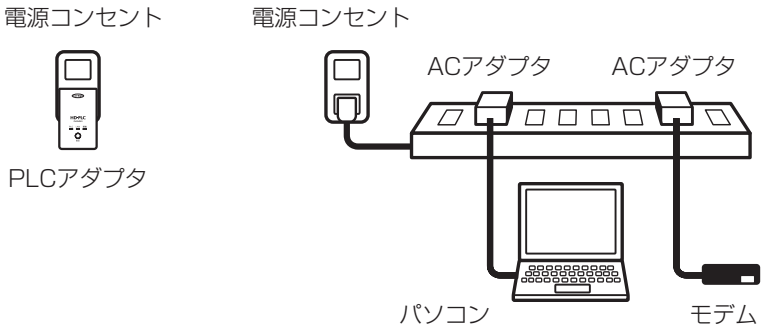
STEP3　ネットワーク機器を接続する

P.35「2.5 ネットワーク機器を接続する」

設定完了

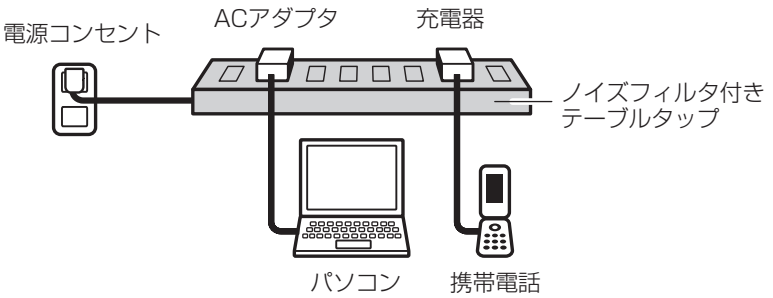
2.2　接続するときのお願い

・PLC アダプタの電源プラグは、直接壁の電源コンセントに接続してください。



パソコン、ルータ、モデムなどとは別の場所の電源コンセントに接続することをお勧めします。

・AC アダプタや充電器（携帯電話の充電器）など電気ノイズを発生する電化製品については、ノイズフィルタ付きテーブルタップに接続することをお勧めします。



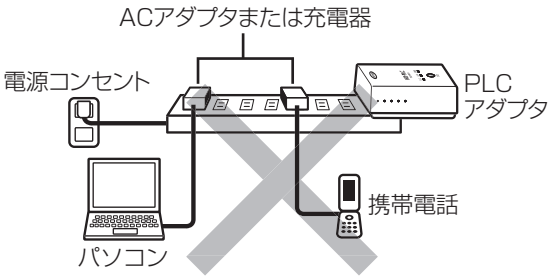
ノイズフィルタ付きテーブルタップに接続をお勧めする電化製品

・モデムやルータの AC アダプタ
・ヘアードライヤー
など

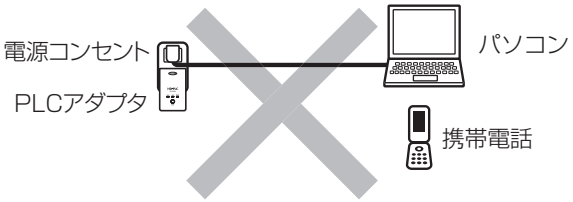
2.2.1　接続できない例

次のような接続は本商品の性能に影響を与えることがありますので、接続しないでください。

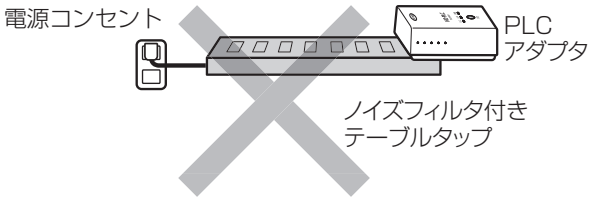
・電化製品と PLC アダプタを同じテーブルタップに接続する



・電化製品と PLC アダプタを同じ電源コンセントに接続する



・PLC アダプタをノイズフィルタ付きまたは雷サージ対応のテーブルタップに接続する



2.3　PLC アダプタを設置する

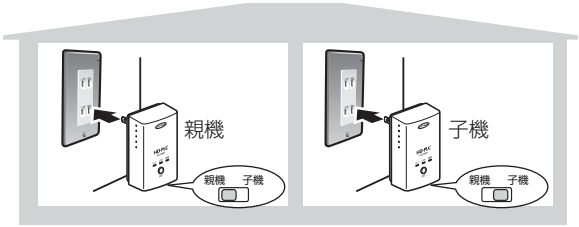
PLC アダプタを設置する前に、**P.21**「1.4 正しくお使いいただくためのお願い」、**P.29**「2.2 接続するときのお願い」をお読みください。

CG-PLCHD01-SET は、親機と子機の 2 つをセットにしたスタートパックです。工場出荷時の状態で、親機と子機の設定をしています。

CG-PLCHD01 は増設用の PLC アダプタです。**P.38**「2.7 PLC アダプタを増設する」をご覧になり、親機に登録したあとで設置してください。

1　親機、子機を使用する場所に置き、電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

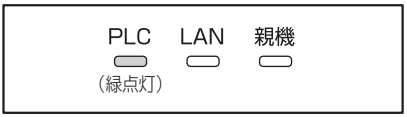
電源コンセントは使用する場所にできるだけ近い電源コンセントをお使いください。



メモ

親機に登録されていない子機は使用できません。増設用の PLC アダプタ（CG-PLCHD01）を使用する場合は、親機に登録したあとで（**P.38**「2.7 PLC アダプタを増設する」）、設置してください。

2　それぞれのPLC LEDが緑色に点灯していることを確認します。



メモ　PLC LED が緑色に点灯していないときは、ネットワークに接続されていません。P.58「4.1.1 LED 表示について」をご覧ください。

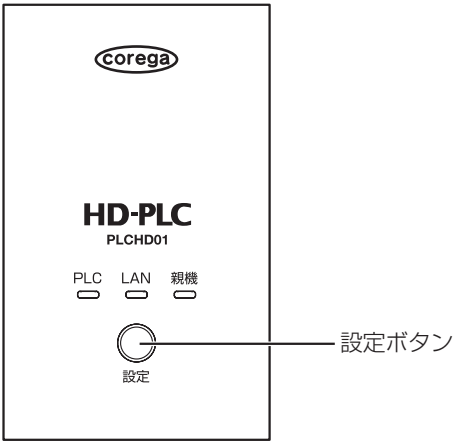
3　PLC アダプタを設置後、それぞれの子機の通信速度を確認してください（P.33「2.4 通信速度を確認する」）。

2.4　通信速度を確認する

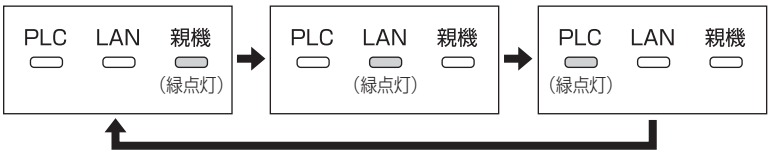
通信速度が遅い場合は、快適なデータ通信ができません。

PLC アダプタを使用したい場所に設置して（**P.31**「2.3 PLC アダプタを設置する」）使用する前に、登録している子機と親機との間の通信速度を確認してください。

1　**子機の設定ボタンを約 1 秒間押します。**



2　**通信速度測定中は、子機のLEDが次の順番で点灯します。**



3　測定終了後、通信速度の測定結果として、次の表のとおりに LED が点灯（約 5 秒間）します。

インジケーター	PLC ⬭ LAN ⬭ 親機 ⬭	PLC ⬭ LAN ⬭ 親機 ⬭（緑点灯）	PLC ⬭ LAN ⬭（緑点灯） 親機 ⬭（緑点灯）	PLC ⬭（緑点灯） LAN ⬭（緑点灯） 親機 ⬭（緑点灯）
通信速度※	遅い ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■▶速い	10 Mbps以下	10 Mbps~30 Mbps	30 Mbps以上

※通信速度は、UDPプロトコルを使ってデータ転送したときのおよその速度です。

通信速度が遅いときは、子機を別の電源コンセントに差し込む、または設置場所を変更してください。

メモ

- 測定結果は設定ボタンを押した子機から親機へ通信した結果の通信速度です。
- 子機は、通信速度測定で、少なくとも 1 つの LED が点灯する場所に設置してください。
- 設置場所を変更しても通信速度が改善されない場合は、P.59「4.1.2 通信速度について」をご覧ください。
- 通信速度は、環境の変化により変わることがあります。
- PLC LED が緑色に点灯した状態でないと測定はできません。

※通信速度測定が終わると、LED の点灯が通信速度測定前の状態に戻ります。

4　通信速度を確認後、ネットワーク機器（ルータ、スイッチングハブ、パソコンなど）を PLC アダプタに接続してください(P.35「2.5 ネットワーク機器を接続する」)。

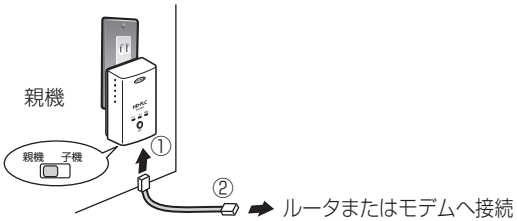
2.5　ネットワーク機器を接続する

PLC アダプタを設置して（**P.31**「2.3 PLC アダプタを設置する」）、通信速度を確認したあとで（**P.33**「2.4 通信速度を確認する」）、ネットワーク機器（ルータ、スイッチングハブ、パソコンなど）接続します。

1 **①親機の LAN ポートに LAN ケーブルを接続し、②LAN ケーブルのもう一方をネットワーク機器に接続します。**

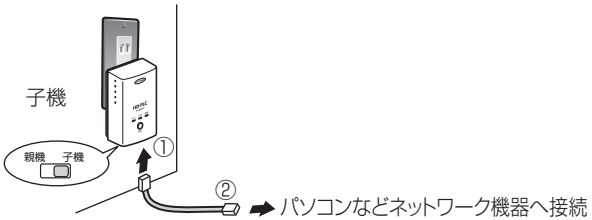
親機には、ルータまたはモデムなどを接続してください。

子機には、パソコンやスイッチングハブなどのネットワーク機器を接続してください。

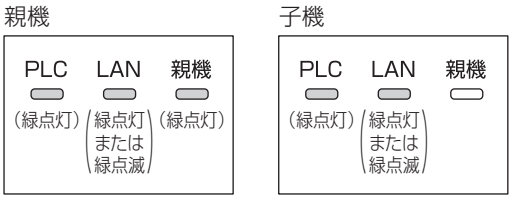


2 **①子機の LAN ポートに LAN ケーブルを接続し、②LAN ケーブルのもう一方をネットワーク機器に接続します。**

子機には、パソコンやスイッチングハブなどのネットワーク機器を接続してください。



3　PLC アダプタとネットワーク機器の接続が完了すると、LED が次のように点灯します。



メモ

- LED が点灯または点滅しない場合は、P.58「4.1.1 LED 表示について」をご覧ください。
- 使用するネットワーク機器の電源が入っていない場合は、LAN LED は橙色に点灯します。
- 同じルータまたはスイッチングハブに、複数の PLC アダプタを接続しないでください。ネットワークの通信速度が極端に遅くなることがあります。
- PLCアダプタとほかのネットワーク機器のIPアドレスが競合したと思われるときは、PLC アダプタの IP アドレスを変更してください（P.53「3.4.2 オプション画面について」）。
- ネットワークの構成例は P.14「1.2 「HD-PLC」とは」をご覧ください。

以上で本商品の接続設定は終了です。

2.6　自動節電機能について

子機は LAN LED が橙色に点灯している状態が約 20 分以上続くと自動節電機能が働きます。

自動節電機能動作中は、PLC LED のみ緑色に点灯します。

自動節電機能が動作するのは、PLC リンクしている子機だけです。

自動節電機能は、次の操作で解除されます。

- 電源が入っているネットワーク機器と LAN ケーブルで接続する
- 子機と接続しているネットワーク機器の電源を入れる
- 設定ボタンを押す

メモ

- 自動節電機能動作中の使用電力は 1 W以下です（通常時は約 3 W です）。
- 親機アダプタは、自動節電機能は動作しません。
- 接続先機器の電源を切っても LAN ポートに信号が流れている場合は本機能は動作しません。
  接続しているネットワーク機器の電源を切っても LAN LED が橙色に点灯しないときは、LAN ケーブルを抜いてください。

2.7　PLC アダプタを増設する

CG-PLCHD01-SET は、親機と子機の 2 つをセットにしたスタートパックです。工場出荷時の状態で、親機と子機の設定をしています。

増設用の PLC アダプタ（CG-PLCHD01）を使用する場合や、親機または子機を初期化したあとは、次の手順で PLC アダプタを登録してください。

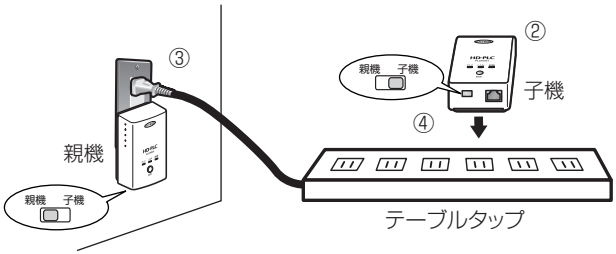
> メモ　本商品にルータ機能はありません。複数台のパソコンをインターネットに接続する場合、ルータに接続してください。

1　**①親機の親機／子機切替スイッチが、「親機」になっていることを確認します。**

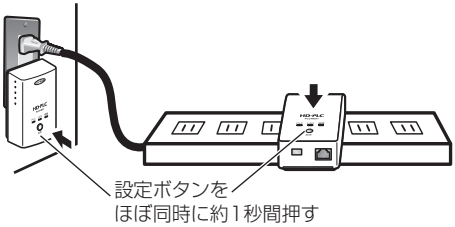
2　**②子機として登録する PLC アダプタの親機／子機切替スイッチが、「子機」になっていることを確認します。**

3　**③親機を電源コンセントに差し込み、同じ電源コンセントにテーブルタップを差し込みます。**

4　**④子機をテーブルタップに差し込みます。**



5　親機と子機の設定ボタンをほぼ同時（約3秒以内）に約 1 秒間押します。

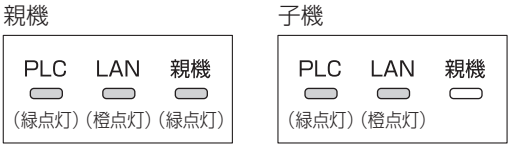


親機と子機の PLC LED が緑色に点滅を開始します。

登録中は「HD-PLC」ネットワークが最大 10 秒間遮断されることがあるため、PLC アダプタに接続しているネットワーク機器は通信できなくなることがあります。

6　登録が完了すると、PLC LED が緑色に点灯します。

> **注意**　**登録後、約 30 秒間は PLC アダプタを抜かないでください。登録が終了していないことがあります。**



> **メモ**　PLC LED が緑色に点灯していないときは、ネットワークに接続されていません。P.58「4.1.1 LED 表示について」をご覧ください。

7　登録後、PLC アダプタを電源コンセントから抜き、PLC アダプタを使用したい場所に設置します（P.31「2.3 PLC アダプタを設置する」）。

PART3
こんなときには

この章では、本商品で設定できる機能について説明します。

3.1 LED を確認するとき 42
3.2 PLC アダプタを初期化するとき 43
3.3 ファームウェアをアップデートするとき 45
3.3.1 設定画面について 45
3.3.2 設定画面を見るための準備 45
3.3.3 パソコンの IP アドレス設定画面を表示する 47
3.3.4 対応ブラウザについて 49
3.3.5 設定画面を表示する 49
3.3.6 設定画面 50
3.3.7 ファームウェアをアップデートする 51
3.4 そのほかの機能 52
3.4.1 ステータス画面について 52
3.4.2 オプション画面について 53

3.1　LED を確認するとき

PLC アダプタに電源が入ると、LED が点灯します。

PLC アダプタの状況により、LED の点灯条件は変わります。

■通常のご使用時

LED	点灯条件	表示内容
PLC	緑（点灯）	PLCアダプタが「HD-PLC」ネットワークに接続されています。
LAN	緑（点灯）	ネットワーク機器がPLCアダプタに接続されています。
	緑（点滅）	データを送受信中です。
親機	緑（点灯）	親機であることを表示しています。
	消灯	子機として登録されています。

■そのほかの場合

LED	点灯状態	表示内容
PLC	緑（点滅）	親機に子機を登録中です（最大 10 秒間）。
	緑(5 秒ごとに点滅）	登録相手が「HD-PLC」ネットワーク上に見つかりません。登録相手のPLC アダプタの電源を入れてください。
	赤(5 秒間点灯）	子機の登録中にエラーが起きました。再度登録してください。
	赤（点灯）	PLC アダプタの故障で「HD-PLC」ネットワークに接続できません。 お買い上げの販売店またはコレガサポートセンタ（裏表紙）へご連絡ください。
	消灯	・PLCアダプタが正しく接続されていません。 ・PLC アダプタは「HD-PLC」ネットワークに接続されていません。接続を確認してください。 ・子機が親機に登録されていません。子機を親機に登録してください。
LAN	橙（点灯）	ネットワーク機器が接続されていません。 またはネットワーク機器の電源が入っていません。
	消灯	PLCアダプタの電源が入っていません。
親機	緑（10 秒間点滅）	子機が登録されました。

3.2　PLC アダプタを初期化するとき

次のような場合、PLC アダプタを初期化してください。

・他人に譲渡するとき、修理に出すとき、廃棄するとき

→対象となる PLC アダプタを初期化してください。

・PLC アダプタを紛失したとき

→すべての PLC アダプタを初期化して、登録し直してください。

・親機に、自分が所有する以外の子機が登録されているとき

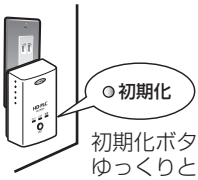
→親機、登録している子機をすべて初期化してください。

・子機の登録中に、エラーを起こしたとき

→登録中の子機を初期化してください。

1　PLC アダプタの初期化ボタンを 3 秒間押し続けます。

すべての LED が点滅を開始します。



初期化中はすべての
LEDが点滅します。

初期化ボタンを約3秒
ゆっくりと押す。

2　PLC アダプタの LED が点灯します。

LED の点滅が停止したあとで点灯すると、PLC アダプタの初期化は終了です。

> **注意**　**初期化後、約 30 秒間は PLC アダプタを抜かないでください。内部情報の初期化が終了していないことがあります。**

メモ

- 子機を初期化すると、親機への登録情報が消去されます。使用するときは、親機に登録し直してください（P.38「2.7 PLC アダプタを増設する」）。
- 親機を初期化したときは、登録しているすべての子機を登録し直してください（P.38「2.7 PLC アダプタを増設する」）。
- 親機および子機は、それぞれ同じ手順で初期化できます。

3.3　ファームウェアをアップデートするとき

コレガホームページ（http://corega.jp/）でバージョンアップの公開があったときは、バージョンアップをお勧めします。

あらかじめファームウェアをパソコンにダウンロードしてから、バージョンアップしてください（ファームウェアは、コレガホームページからダウンロードできます）。

3.3.1　設定画面について

PLC アダプタの設定画面をパソコンで見ることができます。

設定画面では、次の操作ができます。

- **PLC アダプタのファームウェアを最新バージョンに更新できます（P.51「3.3.7 ファームウェアをアップデートする」）。**
- **PLC アダプタのファームウェアのバージョンや MAC アドレスを確認できます（P.52「3.4.1 ステータス画面について」）。**
- **本商品の IP アドレス、パスワードの変更、登録 PLC アダプタの一覧表示／削除などができます（P.53「3.4.2 オプション画面について」）。**

3.3.2　設定画面を見るための準備

PLC アダプタの設定画面を見るために、パソコンの IP アドレスを設定します。

> **注意**
>
> - **設定画面での操作終了後は、IP アドレスの設定を元に戻してください。**
> - **IP アドレスを固定設定にしている場合は、IP アドレスを変更する前に、元の IP アドレスをメモしてください。**

1　PLCアダプタとパソコンをLANケーブルで接続します。

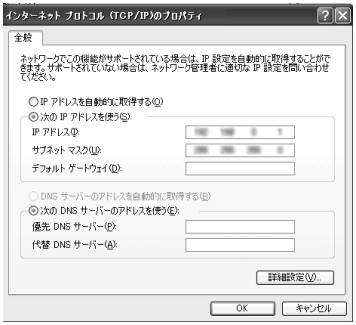
2　パソコンの IP アドレス設定画面を表示します。

表示方法は、P.47「3.3.3 パソコンの IP アドレス設定画面を表示する」をご覧ください。

3　「次の IP アドレスを使う」をチェックして、IP アドレスを「192.168.1.xx」、サブネットマスクを「255.255.255.0」に設定して、［OK］をクリックします。

xx には 225 以外の数字を入れてください。

■ Windows の場合



※画面は Windows XP の例です。

■ Machintosh の場合

メモ

・ デフォルトゲートウェイ、DNS サーバのアドレス設定を変更する必要はありません。
・ Windows　の場合はアドレス変更後、設定を反映するためにローカルエリア接続のプロパティ画面を閉じてください。

3.3.3　パソコンの IP アドレス設定画面を表示する

パソコンのIPアドレス設定画面は、お使いのOSによって表示方法が異なります。

OS	手順
Windows Vista	［スタート］－［コントロールパネル］－［ネットワークと共有センター］－［状態の表示］－［プロパティ］－［インターネットプロトコルバージョン 4（TCP/IPv4)］を選択－［プロパティ］－ IP アドレス設定画面
Windows XP	［スタート ］－［マイコンピュータ］－［マイネットワーク］－［ネットワーク接続を表示する］－［ローカルエリア接続］－［プロパティ］－［インターネットプロトコル（TCP/IP)］を選択－［プロパティ］－ IP アドレス設定画面
Windows 2000	［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］－［ネットワークとダイヤルアップ接続］－［ローカルエリア接続］－［プロパティ］－［インターネットプロトコル (TCP/IP)］を選択－［プロパティ］－ IP アドレス設定画面

OS	手順
Windows Me/98SE	［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］－［ネットワーク］－［TCP/IP］－［プロパティ］－[IP アドレス]－IP アドレス設定画面
Mac OS X	［アップルメニュー］－［システム環境設定］－［ネットワーク］－［表示］－①［内蔵 Ethernet］を選択－［設定］－②［手入力］を選択－ IP アドレス設定画面

※ OS が Windows Vista/XP/2000 の場合、アドミニストレータの権限を持つユーザでログインして、IP アドレスを設定してください。
※アドミニストレータの権限を持たないユーザでログインしている場合は、IP アドレスの設定画面を開けません。
※アドミニストレータの権限、ユーザの権限については Windows のヘルプなどをご覧ください。

3.3.4　対応ブラウザについて

OS	ブラウザ
Windows Vista	Internet Explorer 7.0 以降
Windows XP/2000/Me/98SE	Internet Explorer 6.0 以降
Mac OS X	Safari 1.2 以降

3.3.5　設定画面を表示する

1　**パソコンでブラウザを起動します。**

2　**アドレス欄に「http://192.168.1.225/」を入力します。**

認証画面が表示されます。

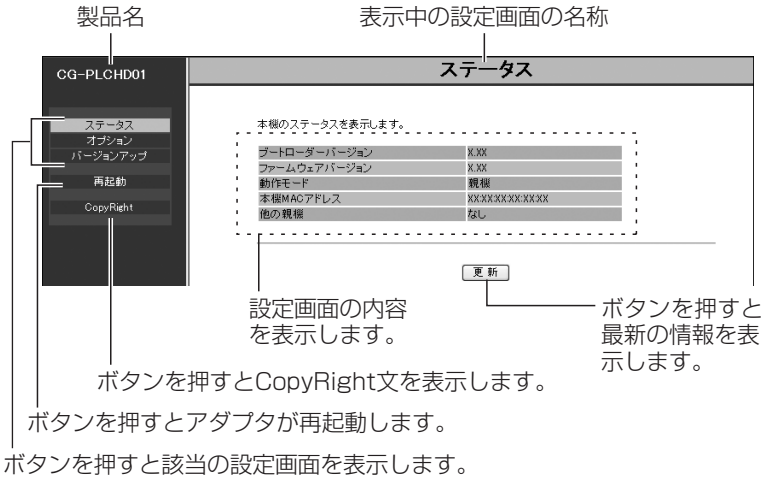
3　**ユーザー名、パスワードを入力して、[OK] をクリックします。**

工場出荷時の状態で、ユーザー名は「plchd01」、パスワードは「corega」に設定しています。

※画面は Windows XP の例です。

設定画面が表示されます（**P.50**「3.3.6 設定画面」）。

3.3.6　設定画面



メモ

続けて別の子機をパソコンに接続して設定画面を表示する場合、前の子機の情報（arp テーブル）が残っているために、設定画面が開かないことがあります。
その場合は、パソコンを再起動する、または Windows をお使いの場合、前のアダプタの arp テーブルを削除してください。
arp テーブルの削除方法は、お使いの OS の説明書またはヘルプをお読みください。
例）Windows XP の場合の一例

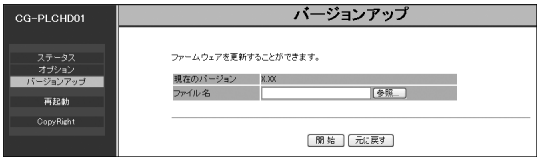
1. [スタート] − [すべてのプログラム] − [アクセサリ] − [コマンドプロンプト] でコマンドプロンプトを選択します。
2. 表示されたコマンドプロンプト画面上でキーボードから、半角文字で次のコマンドを入力します。
   arp -d　※「arp」と「-d」の間にはスペース（空間）が入ります。
3. Enter キーを押します。

3.3.7　ファームウェアをアップデートする

> **注意**
> ・バージョンアップが完了するまで、PLC アダプタを抜かないでください。
> ・バージョンアップ完了後は、IP アドレス設定画面を表示して、元の設定に戻してください(P.47「3.3.3 パソコンの IP アドレス設定画面を表示する」)。

1　設定画面で「バージョンアップ」をクリックします。

2　[参照] をクリックして、ダウンロードしたファームウェアを選択します。



3　[開始] ボタンをクリックします。

4　確認画面で［OK］をクリックします。

バージョンアップを開始します。

バージョンアップが完了すると、PLC アダプタは自動的に再起動します。

PLC アダプタ再起動後、バージョンアップされたファームウェアで動作します。

> **メモ**
> バージョンアップ完了後の PLC アダプタは、バージョンアップ前と同じ接続方法で使用できます。PLC アダプタを登録し直す必要はありません。

3.4　そのほかの機能

そのほかの機能を使用するときは、**P.45**「3.3.1 設定画面について」から **P.50**「3.3.6 設定画面」をご覧ください。

設定画面での操作終了後は、パソコンの IP アドレス設定画面を表示して（**P.47**「3.3.3 パソコンの IP アドレス設定画面を表示する」）、パソコンの IP アドレスの設定を元に戻してください。

3.4.1　ステータス画面について

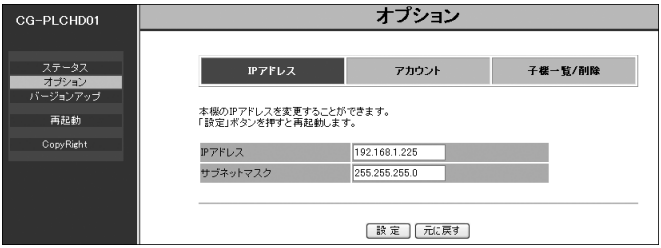
PLC アダプタの状態を表示します。

※画面は子機のステータス画面です。

項目	内容
ブートローダーバージョン	ブートローダーのバージョンを表示します。
ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンを表示します。
動作モード	PLC アダプタが、親機または子機のどちらに設定されているかを表示します。
本機 MAC アドレス	PLCアダプタの MACアドレスを表示します。
他の親機	「あり」／「なし」を表示します。 同一住宅内の電力線上に、ほかの親機が存在する場合は、「あり」と表示されます。「あり」の場合は、通信に影響がでることがあります。
PLC リンク状態 （子機のみ表示）	親機との接続状態を表示します。 親機に接続している場合は「接続」、接続していない場合は「切断」と表示されます。
親機 MAC アドレス （子機のみ表示）	PLC アダプタが子機で動作中は、登録先の親機の MAC アドレスを表示します。

3.4.2　オプション画面について

IP アドレスの表示／変更、パスワードの変更、子機の一覧表示／削除ができます。



メモ　この画面は、親機の設定画面です。
子機の場合は、「子機一覧／削除」が表示されません。

■IPアドレス

設定画面の接続 IP アドレス、サブネットマスクを表示／変更します。

ほかのネットワーク機器と IP アドレスが競合する場合や、PLC アダプタのネットワークアドレスを、お使いのネットワークアドレスにあわせて使いたいときなど、IP アドレスを変更してください。

変更する場合は：

1. IP アドレスを入力して［設定］をクリックします。
2. 確認画面が表示されますので［OK］をクリックします。
3. 変更が完了すると再起動画面が表示されますので、［再起動］をクリックして、PLC アダプタを再起動します。

PLC アダプタ再起動後、変更した IP アドレスで設定画面を開くことができます。

■アカウント

PLC アダプタの設定画面に接続するときに表示される認証画面のパスワードを変更します。

注意

- **アカウントには初期パスワードが登録されていますが、セキュリティ強化のために、パスワードは変更してください。**
- **変更したパスワードは忘れないようにメモしてください。**
- **パスワードはユーザー名（plchd01）と同じにはできません。**
- **万が一、パスワードを忘れてしまった場合は、PLC アダプタの初期化ボタンを押して、初期化してください（P.43「3.2 PLC アダプタを初期化するとき」）。パスワードは工場出荷時の「corega」に戻ります。ただし、登録情報もすべて削除されますので、再度 PLC アダプタを登録してください。**

変更する場合は：

1. パスワードを変更して［設定］をクリックします。
2. 確認画面が表示されますので［OK］をクリックします。
3. 変更が完了すると再起動画面が表示されますので、［再起動］をクリックして PLC アダプタを再起動します。

PLC アダプタ再起動後、変更したパスワードで設定画面を開くことができます。

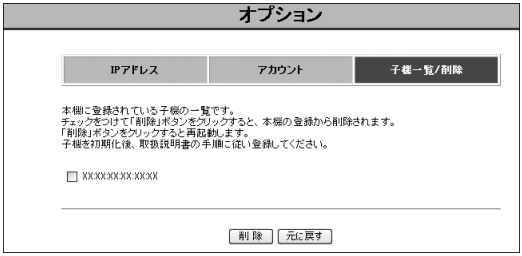
メモ

- パスワードで使用できる文字は半角英数字（A-Z、a-z、0-9)のみです。大文字、小文字は区別されます。
- スペース、[“]、[‘]、[&]、[<]、[>] は使用できません。
- 6 文字以上、12 文字以下で設定してください。
- ユーザー名（plchd01）は変更できません。

■子機一覧／削除

PLC アダプタが親機の場合は、登録されている子機の一覧を表示／削除できます。

この画面は、PLC アダプタが親機に設定されている場合のみ、表示／削除できる機能です。



> **メモ**　登録されているPLCアダプタはMACアドレスで表示されます。MAC アドレスは、本商品の底面に記載されています（P.20「1.3.4 背面」）。

次のような場合、子機の登録を削除してください。

・他人に譲渡するとき、あるいは廃棄するとき。

・子機を紛失したとき。

登録を削除する場合は：

1. 削除する子機のチェックボックスにチェックを付け［削除］をクリックします。
2. 確認画面が表示されますので［OK］をクリックします。
3. 削除が完了すると再起動画面が表示されますので［再起動］をクリックして、PLC アダプタを再起動します。

PLC アダプタ再起動後､削除した子機は親機に接続できなくなります。

> **メモ**　登録を削除した子機を再度使用する場合は、P.43「3.2 PLC アダプタを初期化するとき」で PLC アダプタを初期化してから、親機への再登録が必要です（P.38「2.7 PLC アダプタを増設する」）。

Q&A
困ったときには

この章では、困ったときの確認方法や解決方法を説明します。

4.1　故障かなと思ったとき 58
4.1.1　LED 表示について 58
4.1.2　通信速度について 59
4.1.3　ほかの電気製品への影響について 60

4.1　故障かなと思ったとき

故障かなと思われる症状の場合は、修理を依頼する前に、次の内容を確認してください。

確認後は親機、子機の電源を入れ直してください。

最新情報は、コレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。

4.1.1　LED 表示について

症状	原因と対策
すべてのLEDが点灯しない	・電源プラグが電源コンセントに接続されていない →電源プラグを電源コンセントに接続してください。
LAN LED が橙色に点灯したままで、緑色に点灯または点滅しない	・LAN ケーブルが接続されていない → LAN ケーブルの接続を確認してください。 ・ネットワーク機器の電源が入っていない →ネットワーク機器の電源を入れてください。 ・ネットワーク機器の有線接続が有効になっていない →無線が有効になっているときは、無効にして有線を有効にしてください。
PLC LED が点灯または点滅しない	・親機の電源が入っていない →親機の電源を入れてください。 ・子機の電源が入っていない →子機の電源を入れてください。 ・親機と子機間の距離が遠い、または近くに電気ノイズを発生する機器がある →別の電源コンセントにつなぎかえてください。 ・ノイズフィルタまたは雷サージ対応のテーブルタップを使用している →PLCアダプタは壁の電源コンセントに直接接続してください。テーブルタップを使用する場合は、ノイズフィルタ、雷サージ対応がされていないテーブルタップを使用してください。 ・電源コードの長いテーブルタップを使用している →できるだけ電源コードが短いテーブルタップを使用してください。
PLC LED が赤色に点灯する	・PLC アダプタの故障で「HD-PLC」ネットワークに接続できない →お買い上げの販売店またはコレガサポートセンタ（裏表紙）へご連絡ください。
PLC LED が5秒間赤色に点灯する	・子機の登録中にエラーが起きた →同じ壁の電源コンセントに親機と子機とを接続し、再度登録してください（**P.38**「2.7 PLC アダプタを増設する」）。

4.1.2　通信速度について

症状	原因と対策
通信速度が遅い、または通信が途切れる	・一般家庭の単相三線式100V配線には、L1相、L2相という2種類があり、L1相とL2相間の異相間通信に比べて信号が減衰しやすく、一部の電源コンセント間で通信できない場合があります。 →通信できない場合は、接続する電源コンセントを変更して使用してください。 ・ノイズフィルタまたは、雷サージ対応のテーブルタップを使用している → PLC アダプタは壁の電源コンセントに直接接続してください。テーブルタップを使用する場合は、ノイズフィルタ、雷サージ対応がされていないテーブルタップを使用してください。 ・電源コードの長いテーブルタップを使用している →できるだけ電源コードが短いテーブルタップを使用してください。 ・ほかの電化製品による電気ノイズを受けている →電化製品の中には電気ノイズを発生するものがあります。例えば、次のような製品があります 充電器（携帯電話の充電器を含む）、ヘアードライヤー、掃除機、電気ドリル、調光機能付き照明器具やタッチランプ これらの電化製品は、できるだけ PLC アダプタから離れた電源コンセントで使用してください。 ・同一住宅に2個以上の親機がある →同一の電力線上に親機が2個以上あると、データ通信に影響を与えることがあります。親機は、できる限り1台でお使いください。 ・同一住宅に別の規格の電力線搬送通信設備がある場合、双方の装置ともに通信速度の低下、または通信できない場合があります。 →できるだけ本商品から離れた場所で使用してください。または、どちらかの規格の電力線搬送通信設備の運用を停止してください。
通信速度を測定できない	・PLCアダプタの子機でPLC LEDのみ緑色に点灯している場合は、自動節電機能が動作中です。 →SETUP ボタンを押して、LAN LEDの点灯（緑色に点灯または橙色に点灯）を確認後、再度速度を測定してください。 ・PLC LED が点灯または点滅しない場合は、**P.58**「PLC LED が点灯または点滅しない」をご覧ください。

4.1.3　ほかの電気製品への影響について

症状	原因と対策
短波ラジオに雑音が入る／調光機能付き照明器具やタッチランプが動作しない	・PLC アダプタは、短波ラジオ、調光機能付き照明器具やタッチランプに影響を与えることがある →これらの電化製品は、別の電源コンセントに接続してください。 →これらの電化製品は、できるだけPLC アダプタから離れた場所で使用してください。 →短波ラジオのアンテナまたはラジオを壁から離してください。それでも雑音が入る場合は、短波ラジオの周波数を別の周波数に切り替えてください。
「HD-PLC」仕様以外のPLC アダプタが動作しない	・PLC アダプタは、本商品以外の PLC アダプタに影響を与えることがある →別の電源コンセントに接続してください。 →できるだけ本商品から離れた場所で使用してください。

付録

本商品の仕様、保証や修理のご案内、コレガサポートセンタへの連絡先などを記載しています。

仕様一覧 62
保証と修理について 64
おことわり 67

仕様一覧

■PLC インタフェース

規格	「HD-PLC」方式
実通信速度※1	UDP　：90Mbps TCP※2　：65Mbps
ネットワークに接続できる PLC アダプタの台数※3	最大 16 台（推奨台数） （親機 1 台、子機 15 台）
PLC アダプタに接続できるネットワーク機器の台数※4	親機、子機それぞれに 8 台※5 （推奨台数）

※1　通信速度は、電力線の状態、ネットワーク環境、そのほかの影響を受けます。
　　通信速度の測定方法については、コレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。
※2　Linux の FTP での測定値です。
※3　PLC アダプタの増設数が多いほど、PLC アダプタの性能に影響を与えます。
※4　PLC アダプタに接続するネットワーク機器の台数が多いほど、PLC アダプタの性能に影響を与えます。
※5　接続にはスイッチングハブ（別売）をお使いください。

■LAN インタフェース

物理インタフェース	IEEE 802.3（10Base-T） IEEE 802.3u（100Base-TX） MDI/MDI-X 自動検知有
対応プロトコル	TCP/IP/UDP/HTTP（IPv4/IPv6）
アクセス方式	CSMA/CD

■ユーザインタフェース

LED 表示	PLC（緑／赤） LAN（緑／橙） 親機（緑）
その他	親機／子機切替スイッチ 設定ボタン 初期化ボタン

■その他

使用環境	温度：0 ℃～ 40 ℃ 湿度：20%～ 85%（結露なきこと）
外形寸法	幅×高さ×奥行き： 約 55.0mm ×約 90.0mm ×約 35.5mm
質量	約 150g（本体のみ）
電源	100V、50Hz/60Hz
消費電力	約 3W（自動節電機能動作時は 1W 以下）

■「HD-PLC」インタフェース

周波数範囲	2MHz ～ 28MHz
変調方式	Wavelet OFDM 方式（16PAM～2PAM）
通信速度（PHY レート）	最大 210 Mbps ※1
アクセス方式	CSMA/CA
エラー訂正方式	符号化：畳み込み符号とリードソロモンの連接符号 復号化：ビタビ復号およびリードソロモン復号
セキュリティ	AES128bit 暗号化
通信距離	最大 200m ※2

※1　通信速度は、理論上の数値です。

※2　通信距離は使用環境によって変化します。
使用環境については**P.22**「1.4.2 使用環境について」をお読みください。

保証と修理について

■保証について

製品保証書に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本商品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシートなど可）を添付し、商品（添付品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。

- 修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL に有償修理価格が記載されておりますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

■PLCアダプタを修理に出すときのお願い

・PLC アダプタを修理に出すときは、以下の点にご注意ください。

PLC アダプタは初期化してから修理に出してください。

・修理完了後は、以下の点にご注意ください。

親機を修理に出した場合は、修理完了後、使用する子機をすべて登録し直してください。

子機を修理に出した場合は、修理完了後、親機に登録し直してください。

再登録後、子機の設定画面の「子機一覧／削除」画面に修理前／修理後の MAC アドレス両方が表示されることがあります。

修理前の MAC アドレスは不要ですので、親機の登録から削除してください。

・親機／子機の両方を修理に出した場合は、すべての親機／子機を初期化して、登録し直してください。

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため商品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

Copyright©2008　株式会社コレガ

corega は、株式会社コレガの登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

「HD-PLC」とは松下電器が提唱する高速電力線通信方式の名称です。
「HD-PLC」は商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカの登録商標または商標です。

2008 年 6 月　初版

■コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://corega.jp/

■商品に関するご質問は・・・

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかの方法でお問い合わせください。

●お問い合わせ先

【コレガサポートセンタ】

メールサポート：下記 URL からユーザ登録をしたあと、お問い合わせをしてください。

http://corega.jp/faq/

FAX　045-476-6294

電話　045-476-6268

〈受付時間〉

10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00　月～金（祝・祭日を除く）

※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ（ http://corega.jp/ ）をご覧ください。

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版の OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合せはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合せは日本語に限らせていただきます。

This product is supported only in Japanese.

※電話が混み合っている場合は、メールサポートおよび FAX サポートをご利用ください。

●必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- 商品名
- シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
- お名前、フリガナ
- 連絡先電話番号、FAX 番号
- 購入店
- 購入日付
- お使いのパソコンの機種
- OS
- 接続構成
- お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

PRINTED WITH SOY INK　本書は再生紙を使用しています。